

調査船「弁天丸」を活用した、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための学習支援活動実施状況について報告します。

【調査船等を活用した学習支援活動 第10回】

- ◇令和元年7月31日（水） 10:00～15:15
- ◇参加者 旭川・恵庭・江別市の小学生（公募による参加者）
子供 22名 大人 25名



【学習コース】 弁天丸江別コース（江別河川防災ステーション→新石狩大橋往復）

【学習行程】

第1班(12組 24名)			第2班(3組 7名)	
10:00-10:15	開会式・注意事項等		11:30-11:45	開会式・注意事項等
10:15-10:55	弁天丸乗船	川の学習（模型）	11:45-12:15	昼食・休憩・館内自由見学
11:00-11:45	川の学習（模型）	弁天丸乗船	12:15-12:55	弁天丸乗船
11:45-12:15	昼食・休憩・館内自由見学		13:00-13:40	川の学習（模型）
12:15-13:45	グループ討議		13:45-15:15	グループ討議

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から石狩川の大きさを体感
 - 川や鳥、植物などの自然を観察（ショウドウツバメの巣観察）
 - 王子製紙の取水口と水利用を学ぶ
 - カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
- ◇川の模型
 - ダムの役割や洪水のしくみ、治水について学習
 - 洪水を防ぐための対策
- ◇グループ討議
 - 防災七並べ・防災紙芝居
 - 自分の町のハザードマップなど

【アンケート】

- ・弁天丸に乗船できたこと！！普段見ることの出来ない景色を見られて良かったです。エンジンや水深のモニターなどあっという間でした。防災の話もとても良かったです。改めて防災のことを考えるきっかけになりました。

- 水上から見た製紙工場や下から見た橋梁が美しかったことです。私自身川の歴史や郷土史が好きなので防災センターの横の対岸のちらりと見える古いレンガの建物の町並みがとても気に入りました。
- 船に乗って、船の歴史や、仕組みが良く分かって、勉強になったし、楽しかったです。
- 川の模型や実際の川の様子、防災の工夫等とても勉強になりました。

【実施状況写真】



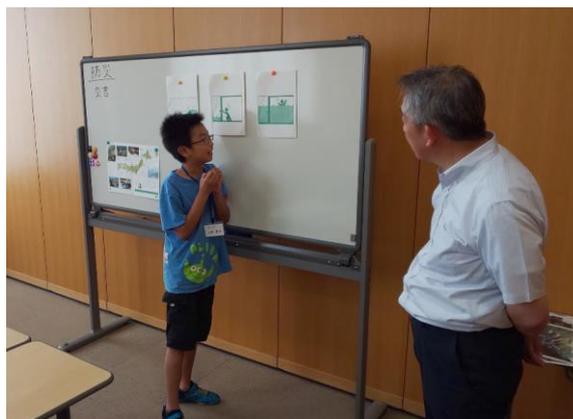
ショートカット工事



水の循環について



ハザードマップを確認してみよう



防災紙芝居で楽しく学ぶ



エンジンルームを見せてもらいました



川の深さは何メートルかな